

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】平成26年1月9日(2014.1.9)

【公開番号】特開2013-201017(P2013-201017A)

【公開日】平成25年10月3日(2013.10.3)

【年通号数】公開・登録公報2013-054

【出願番号】特願2012-68410(P2012-68410)

【国際特許分類】

F 21 S 8/04 (2006.01)

F 21 S 2/00 (2006.01)

F 21 Y 101/02 (2006.01)

【F I】

F 21 S 8/04 1 0 0

F 21 S 2/00 2 3 3

F 21 Y 101:02

【手続補正書】

【提出日】平成25年11月14日(2013.11.14)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0007

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0007】

本発明の実施形態によれば、照明装置は、離散的に配置された複数の点光源と、光透過性を有し前記複数の点光源を覆うカバーと、ランダムに配列された複数の開口部を有し、前記カバーの表面に対向して設けられた光学制御膜と、を備えている。器具構造としては、点光源とカバーの条件を満たせば他の部分は従来の照明装置と同様でも対応可能である。

【手続補正2】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

離散的に配置された複数の点光源と、光透過性を有し前記複数の点光源を覆うカバーと、ランダムに配列された複数の開口部を有し、前記カバーの表面に対向して設けられた光学制御膜と、を備える照明装置。

【請求項2】

前記光学制御膜は、半透過性の膜である請求項1に記載の照明装置。

【請求項3】

前記開口部は、前記複数の点光源よりも多い数、設けられている請求項1又は2に記載の照明装置。

【請求項4】

前記光学制御膜は、前記カバーの表面上に形成されている請求項1ないし3のいずれか1項に記載の照明装置。

【請求項 5】

前記開口部は、非回転対称な形状である請求項 1 ないし 4 のいずれか 1 項に記載の照明装置。

【請求項 6】

前記開口部にレンズあるいはプリズムが設けられている請求項 1 ないし 5 のいずれか 1 項に記載の照明装置。

【請求項 7】

前記開口部の平均径は、0.2 ~ 2.0 mm である請求項 1 ないし 6 のいずれか 1 項に記載の照明装置。

【請求項 8】

前記複数の開口部間の平均離間距離は、2.0 mm 以上である請求項 1 ないし 7 のいずれか 1 項に記載の照明装置。

【請求項 9】

前記点光源は、LED である請求項 1 ないし 8 のいずれか 1 項に記載の照明装置。